

2026難聴万博

認知症予防は耳から。

あれ？忘れっぽい？聞こえにくい？
そのサイン、年せいと決めつけていませんか。

4/18(土)
参加費 無料

開場13:00 閉会17:00

講演1 開会14:00~

あなたのきこえは大丈夫？
難聴と認知症の関係について

国際医療福祉大学三田病院
医学部助教 耳鼻咽喉科

岡 晋一郎 先生



講演2

わかりやすい！

補聴器の調整ときこえの活用

国際医療福祉大学
三田病院ST

久保田 江里 先生



対象となる方

- 最近、聞こえにくさや物忘れが気になり始めた方・ご家族
- 難聴や認知症について、今の正しい知識を知りたい方
- 補聴器を検討している方・使っているけれど不安や疑問がある方
- 高齢者や地域の暮らしを支える立場の方

現地参加者特典
講演後、講演者に直接相談できます。
17:00~17:30



講演3

補聴器をつけるまで
三田病院 補聴器当事者

山本 昇 様



人工内耳手術にいたるまで
三田病院 人工内耳当事者

白濱 宏志 様

講演4

耳の奥まで響くテクノロジー
～人工内耳の進化～

国際医療福祉大学三田病院

聴覚人工内耳センター

高橋 優宏 先生



人工内耳と音楽

国際医療福祉大学三田病院 ST

櫻井 梓 先生

お申し込みは
こちら

みみトモHP



ご連絡先 : mimitomoland@gmail.com

主催 : NPO法人みみトモランド 協働 : NPO法人人工聴覚情報学会 協賛 : メドエルジャパン株式会社 ソノヴァ・ジャパン株式会社

連携 : 声援隊 一般社団法人人工内耳友の会 ACITA きこいろ片耳難聴のコミュニティ

後援 : 港区 国際医療福祉大学三田病院 一般社団法人日本補聴器販売店協会

港区に住むみなさまへ

高齢者補聴器購入費助成制度のご案内

加齢に伴う難聴の改善を支援し、会話・趣味・地域活動など安心した日常生活と社会参加を応援します。



助成内容

対象となる機器

- ・補聴器本体（片耳1台分）
- ・付属品（電池・充電器・イヤモールド）



助成額

- ・住民税非課税の方
→ 上限 **144,900 円**
- ・住民税課税の方
→ 購入額の **1/2** (上限 **72,450 円**)

ご対象になる方

以下すべてに当てはまる方が対象です。

- 港区在住の 60歳以上の方
または 港区高齢者聴力検査の対象者
- 医師（補聴器相談医）が補聴器装用が必要と認めた方
- 身体障害者手帳（聴覚）をお持ちでない方

安心して使うためのポイント

- ・使い始めは「慣れ」が必要です。
補聴器は、かけてすぐに聞こえるようになるものではありません。
脳が音に慣れるトレーニングが大切です。
- ・定期的な検査とお手入れを。
聞こえの状態確認と、補聴器の点検・調整を続けましょう。

補聴器購入までの流れ

- 1.申請書を受け取る
(区役所・高齢者相談センター)
- 2.補聴器相談医を受診
(医師の確認を受ける)
- 3.販売店で相談・見積取得
(認定補聴器技能者が在籍)
- 4.必要書類を区へ提出
- 5.助成金交付決定通知が届く
- 6.通知後に補聴器を購入

ご注意ください

- 購入後の申請は対象外です。
- 医師の確認日から 6ヶ月以内に申請。
- 助成後 5年間は再申請不可。
- 修理・メンテナンス費は対象外。

港区ホームページ



地区ごとの
相談窓口は
こちら